

りんどうが交流の架け橋

ニュージーランド駐日大使が本市訪問

8月22、23の両日、ニュージーランドのイアン・ケネディ駐日大使が本市を訪問し、安代りんどうの栽培現場を視察しました。

本市とニュージーランドとの交流は、平成4年、旧安代町の生産者が通年栽培・出荷を目指し、ニュージーランドを訪問したのがきっかけで始まりました。

ケネディ大使は、雪冷房りんどう培養育苗生産施設で新品種の開発状況などについて説明を受けたほか、生産者の皆さんと懇談し、交流を深めました。



新品種の開発状況について説明を受けるイアン・ケネディ大使(右から2人目)と、ニュージーランド大使館職員の高崎智世さん



田山小で安代りんどうの歴史を語る工藤さん(写真左)の授業取材する相原史典さん(UPOV職員)、スーザン・ファークスさん(ドキュメンタリー映画プロデューサー)、クリス・シェパードさん(カメラマン)

国際的に認める優良事例

新品種保護広報のため国際機関が取材

8月31日から9月4日まで、国連の専門機関でスイスに本部を置く植物新品種保護国際同盟(UPOV)職員など3人が、安代りんどうについて取材しました。

今回の取材は、植物の新品種の特許権ともいえる「育成者権」を活用し、生産者の所得が向上した優良事例として世界中で紹介するため、一行は、生産者の工藤佳輝さん(36歳)＝苗石田＝に密着取材を敢行。約5分間のビデオクリップとして編集し、国連のウェブサイトや国際会議などで公開される予定です。

本当に大切なものを語る

西根中で「わたしの主張」北岩手地区大会

8月31日、西根中学校体育館で、「わたしの主張」北岩手地区大会が開催されました。

この大会は、以前防犯弁論大会として開催されていたもので、岩手警察署管内(八幡平市、岩手町、葛巻町)の中学校12校を代表する12人が出場。東日本大震災で感じたことや、クラブ活動を通じたことなどを発表しました。本市の入賞者は次のとおりです。

▶優秀賞 平船黎さん(安代中3年) ▶優良賞 佐藤芽映さん(西根第一中3年)



「震災で、家族が大切な存在だと改めて気付きました」と語る平船さん

【広告】この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

八幡平市商工会体験工房開催！！

ただいま参加者募集中

※要予約



大更は第1日曜日開催

荒屋新町は
毎日開催中

開催日程

○荒屋新町地区 → いつでもOK!	豆腐うどん、みそ、がんじ、惣菜料理 そば、三二巻、巻の連続付け、豆の連続付け
一人でも体験できる日は9月25日(日)	1,500円～3,500円
担当 八幡平市商工会安代支所	TEL 0195-63-1601 FAX 0195-63-1611
○大更地区 → 9～11月の第1日曜日	木工教室、ソーセージづくり、ミニ餅 コーヒーの焙煎、メイワ、巻物の巻付け
10月は2日(日)開催!	無償など 300円～1,000円
担当 八幡平市商工会本所	TEL 0195-76-2140 FAX 0195-76-2145